

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和6年第35週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和6年第35週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和6年第35週（令和6年8月26日から令和6年9月1日まで）

第35週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)手足口病 2)新型コロナウイルス感染症 3)感染性胃腸炎**でした。

手足口病の定点当たり患者報告数は7.38人と前週（4.08人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は6.11人と前週（4.83人）から横ばいでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.76人と前週（2.25人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“知っていますか？～エムボックス～”について取り上げました。

エムボックスは、かつてはサル痘と呼ばれていた感染症で、エムボックスウイルスを保有する動物や人との接触等で感染します。現在、アフリカを中心に急速に感染が拡大しており、世界保健機関（WHO）が再び「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言しました。

エムボックスウイルスには複数の型があり、令和4年には欧米を中心にクレードII（西アフリカ型）と呼ばれる型が流行しましたが、今年にはより重症化しやすいとされるクレードI（コンゴ盆地型）が流行しています。

エムボックスは、水疱性の発しんが出現し、水痘等との鑑別が難しい疾患です。流行国に滞在歴がある方で、発しん等の症状が出現した場合は、医療機関に御相談ください。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、インフルエンザ／COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

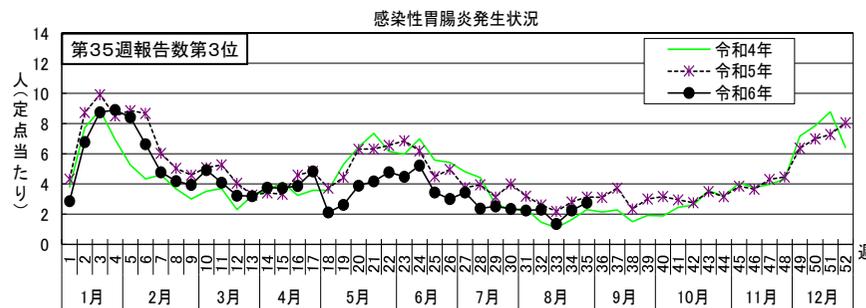
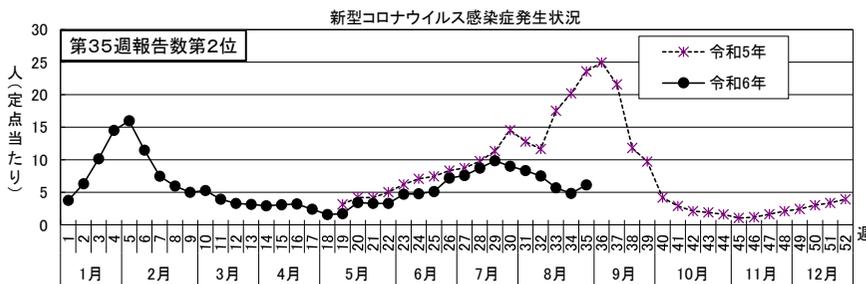
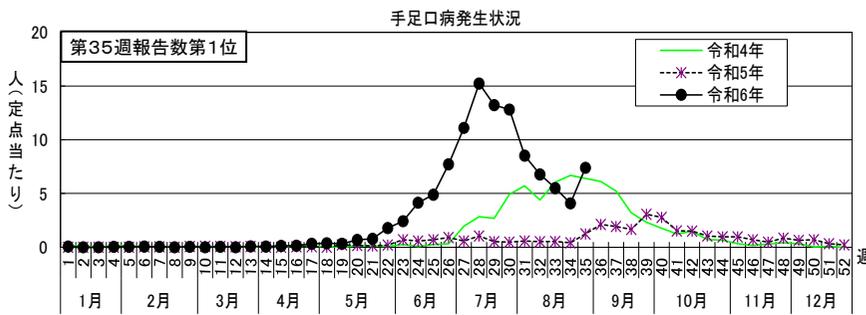
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和6年8月26日（月）～令和6年9月1日（日）〔令和6年第35週〕の感染症発生状況

第35週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 手足口病 2) 新型コロナウイルス感染症 3) 感染性胃腸炎でした。
 手足口病の定点当たり患者報告数は7.38人と前週（4.08人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。
 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は6.11人と前週（4.83人）から横ばいでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.76人と前週（2.25人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



知っていますか？～エムポックス～

エムポックスは、かつてはサル痘と呼ばれていた感染症で、エムポックスウイルスを保有する動物や人との接触等で感染します。現在、アフリカを中心に急速に感染が拡大しており、世界保健機関（WHO）が再び「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言しました。

エムポックスウイルスには複数の型があり、令和4年には欧米を中心にクレードⅡ（西アフリカ型）と呼ばれる型が流行しましたが、今年はより重症化しやすいとされるクレードⅠ（コンゴ盆地型）が流行しています。

エムポックスは、水疱性の発しんが出現し、水痘等との鑑別が難しい疾患です。流行国に滞在歴がある方で、発しん等の症状が出現した場合は、医療機関に御相談ください。

エムポックスとは？

【感染経路】

感染した動物や人の血液、体液、皮膚病変部との接触により感染

【潜伏期間】

5～21日間（通常7～14日間）

【主な症状】

発熱やリンパ節の腫脹が数日持続した後、顔面を中心に水疱性の発しんが出現（手のひらや足底、性的接触部位等にも出現）

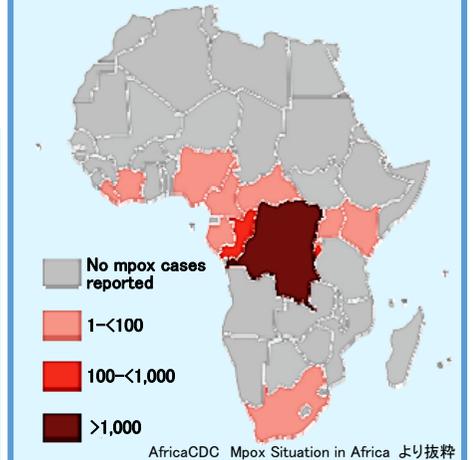
【経過】

2～4週間で自然に軽快

※小児や妊婦、免疫不全の方は重症化に注意が必要



アフリカにおけるエムポックスの報告数
 (2024年1月1日～8月25日)

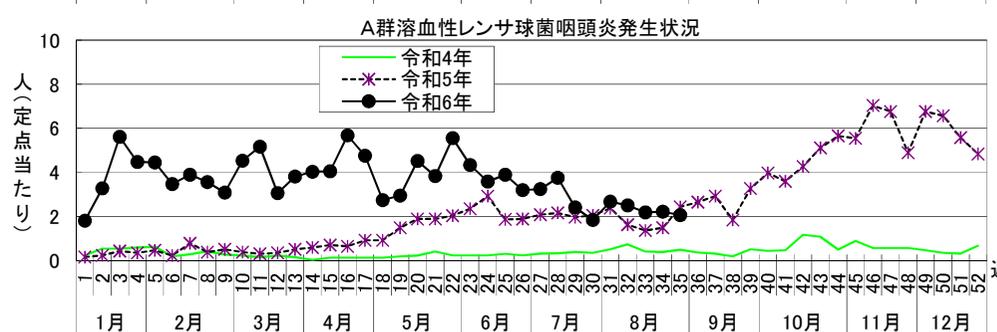
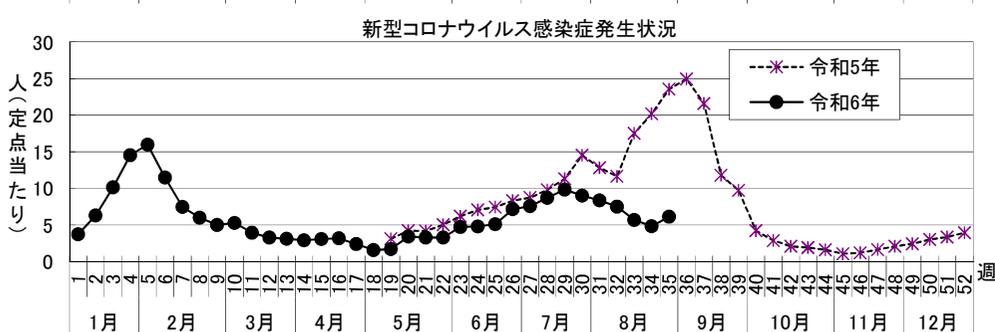
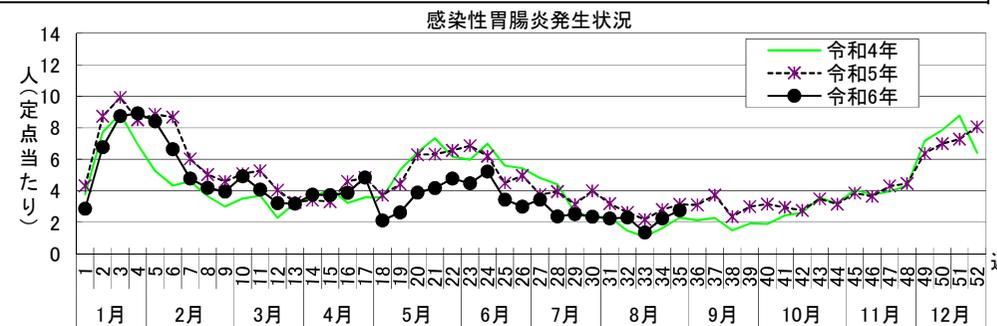
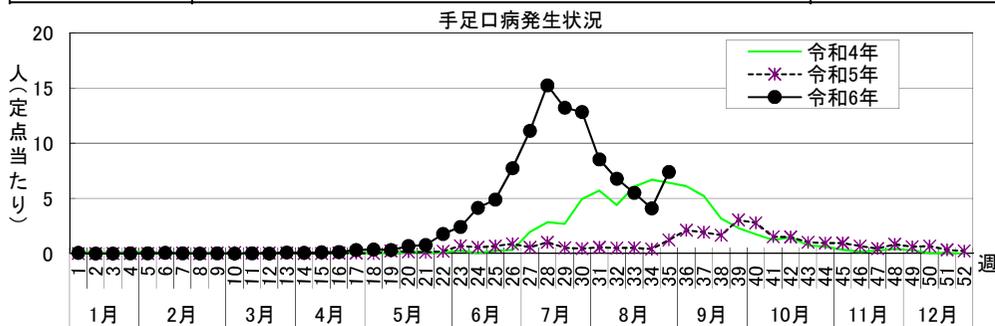


感染症週報 [市内週報 令和6年第35週(令和6年8月26日～令和6年9月1日)]

令和6年9月3日

令和6年第35週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第35週)	累計(令和6年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 5件	結核 142件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2件(O157 2件)	細菌性赤痢 2件(<i>S. flexneri</i> (B群) 2件)、 腸管出血性大腸菌感染症 22件(O15 1件、O26 2件、O103 1件、O157 14件、O181 1件、 血清群不明 3件)、腸チフス 1件
4類感染症	なし	E型肝炎 9件、デング熱 4件、レジオネラ症 14件(肺炎型 12件、ポンティアック熱型 2件)
5類感染症 (全数把握疾患)	水痘(入院例に限る。) 1件、梅毒 1件(早期顕症Ⅰ期)、 百日咳 3件	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 1件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 39件、 急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 11件、クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(孤発性)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 16件、後天性免疫不全症候群 11件(AIDS 5件、その他 1件、無症候 5件)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 8件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 24件、 水痘(入院例に限る。) 5件、 梅毒 106件(早期顕症Ⅰ期 42件、早期顕症Ⅱ期 34件、晩期顕症 6件、無症候 24件)、 播種性クリプトコックス症 2件、破傷風 1件、百日咳 43件
5類感染症 (定点把握疾患)	第35週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)新型コロナウイルス感染症 3)感染性胃腸炎でした。 手足口病の定点当たり患者報告数は7.38人と前週(4.08人)から増加し、例年より高いレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は6.11人と前週(4.83人)から横ばいでした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.76人と前週(2.25人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。	
疑似症	なし	2件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和6年35週

集計日: 令和6年9月3日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	20	0.33	373	6.11	29	0.78	5	0.14	76	2.05	102	2.76
川崎	4	0.50	104	13.00	-	-	-	-	17	3.40	24	4.80
幸	2	0.29	27	3.86	3	0.75	1	0.25	6	1.50	6	1.50
中原	-	-	34	3.40	7	1.17	3	0.50	2	0.33	10	1.67
高津	5	0.50	61	6.10	3	0.50	1	0.17	21	3.50	18	3.00
宮前	4	0.40	66	6.60	10	1.67	-	-	22	3.67	22	3.67
多摩	2	0.25	58	7.25	2	0.40	-	-	5	1.00	11	2.20
麻生	3	0.38	23	2.88	4	0.80	-	-	3	0.60	11	2.20
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	3	0.08	273	7.38	60	1.62	14	0.38	43	1.16	1	0.03
川崎	-	-	40	8.00	4	0.80	2	0.40	1	0.20	-	-
幸	-	-	39	9.75	2	0.50	3	0.75	7	1.75	-	-
中原	-	-	35	5.83	15	2.50	-	-	1	0.17	-	-
高津	1	0.17	47	7.83	11	1.83	4	0.67	10	1.67	-	-
宮前	2	0.33	51	8.50	25	4.17	1	0.17	13	2.17	-	-
多摩	-	-	28	5.60	1	0.20	4	0.80	10	2.00	1	0.20
麻生	-	-	33	6.60	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	18	2.00	-	-	-	-	1	0.50	-	-
川崎	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
幸	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	12	6.00	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)		新型コロナウイルス感染症 (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-	15	7.50
川崎	-	-	-	-	3	3.00
幸	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	12	12.00
多摩	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象: 令和6年35週

集計日: 令和6年9月3日

インフルエンザ/COVID-19定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	罹患数	-	1	2	1	2	3	3	2	-	-	
	定点当たり	-	0.02	0.03	0.02	0.03	0.05	0.05	0.03	-	-	
新型コロナウイルス感染症	罹患数	7	30	12	49	51	46	52	28	27	15	
	定点当たり	0.11	0.49	0.20	0.80	0.84	0.75	0.85	0.46	0.44	0.25	
小児科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	3	11	-	3							
	定点当たり	0.08	0.30	-	0.08							
感染性胃腸炎	罹患数	4	9	1	5							
	定点当たり	0.11	0.24	0.03	0.14							
水痘	罹患数	1	-	-	-							
	定点当たり	0.03	-	-	-							
手足口病	罹患数	3	4	-	4							
	定点当たり	0.08	0.11	-	0.11							
伝染性紅斑	罹患数	2	1	-	-							
	定点当たり	0.05	0.03	-	-							
突発性発疹	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	罹患数	1	-	-	-							
	定点当たり	0.03	-	-	-							
流行性耳下腺炎	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
眼科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	1	-	1	2	3	1	3	6		
	定点当たり	-	0.11	-	0.11	0.22	0.33	0.11	0.33	0.67		
基幹定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ（入院）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	-	-	-	-	1	2	-	3	3	4	
	定点当たり	-	-	-	-	0.50	1.00	-	1.50	1.50	2.00	

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象: 令和6年35週

集計日: 令和6年9月3日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	112	32	22	15	12	11	20
	定点当たり	0.33	0.52	0.37	0.25	0.29	0.19	0.33
新型コロナウイルス感染症	罹患数	2,386	549	501	442	236	285	373
	定点当たり	6.98	9.00	8.35	7.49	5.62	4.83	6.11
RSウイルス感染症	罹患数	95	17	9	21	8	11	29
	定点当たり	0.45	0.46	0.24	0.58	0.29	0.31	0.78
咽頭結膜熱	罹患数	60	11	16	16	3	9	5
	定点当たり	0.28	0.30	0.43	0.44	0.11	0.25	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	474	68	99	90	61	80	76
	定点当たり	2.25	1.84	2.68	2.50	2.18	2.22	2.05
感染性胃腸炎	罹患数	474	87	83	83	38	81	102
	定点当たり	2.25	2.35	2.24	2.31	1.36	2.25	2.76
水痘	罹患数	42	9	9	5	10	6	3
	定点当たり	0.20	0.24	0.24	0.14	0.36	0.17	0.08
手足口病	罹患数	1,607	474	315	244	154	147	273
	定点当たり	7.62	12.81	8.51	6.78	5.50	4.08	7.38
伝染性紅斑	罹患数	239	47	30	40	24	38	60
	定点当たり	1.13	1.27	0.81	1.11	0.86	1.06	1.62
突発性発疹	罹患数	50	3	6	7	6	14	14
	定点当たり	0.24	0.08	0.16	0.19	0.21	0.39	0.38
ヘルパンギーナ	罹患数	466	156	117	76	39	35	43
	定点当たり	2.21	4.22	3.16	2.11	1.39	0.97	1.16
流行性耳下腺炎	罹患数	10	3	1	2	2	1	1
	定点当たり	0.05	0.08	0.03	0.06	0.07	0.03	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	60	10	10	5	3	14	18
	定点当たり	1.18	1.11	1.11	0.63	0.43	1.56	2.00
細菌性髄膜炎	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.50	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.50	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	7	1	-	1	-	4	1
	定点当たり	0.58	0.50	-	0.50	-	2.00	0.50
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	4	1	-	1	2	-	-
	定点当たり	0.33	0.50	-	0.50	1.00	-	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	119	16	28	27	19	14	15
	定点当たり	9.92	8.00	14.00	13.50	9.50	7.00	7.50

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象：令和6年35週（診断年月日：2024/8/26～2024/9/1）

集計日：令和6年9月3日

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ベスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核		ジフテリア		重症急性呼吸器症候群		中東呼吸器症候群		鳥インフルエンザ(H5N1)		鳥インフルエンザ(H7N9)		コレラ		細菌性赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	142	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱		Δ型肝炎		エキノコックス症		エムボックス		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		帰熱		キャサスル森林病		Q熱		狂犬病		コクシジオイデス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	2	22	-	1	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	1	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	1	12	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	2	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	ジカウイルス感染症		重症熱性血小板減少症候群		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	鼻疽		ブルセラ症		ペネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	8	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	

	ウイルス性肝炎		カババネ耐性腸内細菌目細菌感染症		急性弛緩性麻痺		急性脳炎		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症		侵襲性髄膜炎菌感染症		侵襲性肺炎球菌感染症		水痘（入院例に限る。）		先天性風しん症候群		梅毒		播種性クリプトコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	1	-	39	-	1	11	-	-	-	1	-	16	-	11	-	-	-	8	-	1	-	24	1	5	-	-	1	106	-	2	
川崎	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	3	-	-	-	7	1	2	-	-	1	57	-	2	
幸	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	
中原	-	1	-	3	-	1	3	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	1	-	-	10	-	-		
高津	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	16	-	-		
宮前	-	-	-	12	-	-	2	-	-	-	1	-	7	-	1	-	-	-	1	-	1	-	3	-	2	-	-	5	-	-		
多摩	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-		
麻生	-	-	-	18	-	-	1	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	9	-	-		

	破傷風		パノマイシ耐性黄色ブドウ球菌感染症		パノマイシ耐性腸球菌感染症		百日咳		風しん		麻疹		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	1	-	-	-	-	3	43	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	3	28	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-